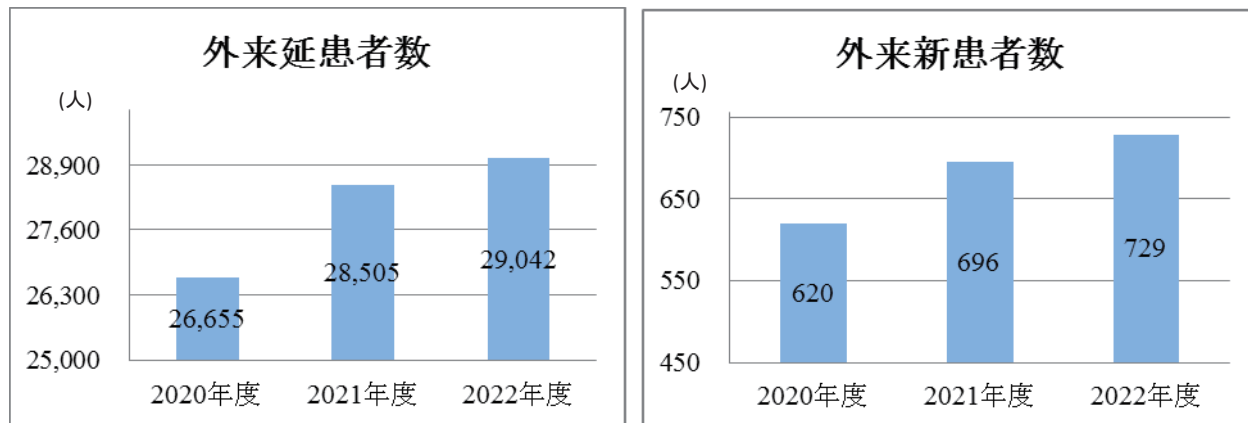


## 2-21 メンタルクリニック

### 診療実績



### 診療活動

患者数は県内トップクラスの外来患者数を維持しています。新患者数でも県内1を維持しています。病棟からのコンサルテーション数も多く、せん妄や抑うつなどを身体科と連携して治療しています。自殺企図患者などを救急科による身体的治療と並行して、必要に応じて地域の精神科病院に転院させるネットワークも構築されています。他院で受け入れ困難な精神疾患患者の身体疾患も、各科と連携して受け入れています。

児童思春期の患者も引き続き多数来院しており、2022年4月より「こどものこころのケアセンター」を開設し、従来行っていた遊戯療法・ペアレントトレーニング・学習障害支援プログラムなどの治療プログラムに加えて、デイケア・ソーシャルスキルトレーニング・ストレスマネジメント・親のための心理教室などのプログラムを開設し、利用者が増えています。ホームページやパンフレットなどの広報活動により、教育・行政機関からの問い合わせが連日あります。児童に限らず、近年は非薬物療法のニーズが高いことに応え、臨床心理士と連携してペアレントトレーニング・ソーシャルスキルトレーニング・認知行動療法・遊戯療法などの非薬物療法を充実させてきました。成人の発達障害患者も増加傾向にあり、成人のソーシャルスキルトレーニングはメンバーも増えています。

研究では、桐野は functional MRI と脳波の同時測定による functional connectivity の研究を継続しています。児童思春期のメンタルヘルスなどのテーマで講演依頼も多く、地域医療に貢献しています。

### 研究活動

#### 英文原著

1. Tanaka S, **Kirino E**: Right-Lateralized Enhancement of the Auditory Cortical Network During Imagined Music Performance. *Frontiers in Neuroscience* 2022 Feb 10;16:739858. doi: 10.3389/fnins.2022.739858. eCollection 2022.

2. **Nagai Y**, Nishioka M, Tanaka T, Shimano T, **Kirino E**, Suzuki T, Kato T. Identification of 22q11.2 deletion in a patient with schizophrenia and clinically diagnosed Rubinstein–Taybi syndrome. First published: 28 July 2022 <https://doi.org/10.1002/pcn5.34>
3. **Nagai Y**. Orimo N, Natsume S, Hirose T, Saida T, **Kirino E**. Late-onset bipolar disorder with dementia: a review of Japanese case reports. Psychiatry and Clinical Neurosciences Reports. (in print)

## 和文学会発表

1. 須藤路子, 東根明人, 伊藤憲治, 桐野衛二: 運動が幼児の言語能力の発達に与える効果 第77回日本体力医学会大会, オンライン開催, 2022年9月21-23日

## 主な競争的資金の獲得状況

1. 平成 31-令和 5 年度 基盤研究(C) (研究代表者 **桐野衛二**) 課題番号 19K08026 fMRI 脳波 拡散 MRI 同時計測による統合失調症 connectivity の検討 Simultaneous fMRI-EEG-DTI Recording of Functional Connectivity in Patients with Schizophrenia. ¥4,290,000 (直接経費¥3,300,000)
2. 令和 3 年度-令和 8 年度 基盤研究(C) (研究代表者 臼井千恵\_分担研究者 **桐野衛二** 他) 携帯アプリを用いた慢性疼痛増悪因子の解明及び予防的デジタルメディスン開発の研究